特定非営利活動法人 テレビ日本美術家協会

2025年度 第53回 「伊藤熹朔賞」 応募要項

・**「伊藤熹朔賞 本賞」**は、その年度において最も優秀と思われる作品を手がけた者に与えられます。

・**「伊藤熹朔賞 協会賞」**は、その年度において創意工夫がなされた作品を手がけた者に与えられます。

・**「伊藤熹朔賞 特別賞」**は、卓越した技術や創意工夫により、テレビ美術に多大な影響を及ぼしたと思われる人あるいは会社、または、長年にわたってテレビ美術に貢献し、奨励に値すると思われる方に与えられます。

エントリー

1. 本年度「伊藤熹朔賞」は、**2025年4月1日～2026年3月31日**までの放送および配信番組を対象とする。
   ＜注－1＞ 再編集番組、再放送番組は対象外とする。
   ＜注－2＞ 応募は1人複数作品も可とする。
2. 「伊藤熹朔賞」は、会員であれば自由に応募できるが、非会員でも会員の推薦があれば応募する事ができる。
3. 規定の応募用紙に作品詳細を記入し、締め切りまでに事務局宛てにメール、または郵送、FAXにて送付する。

【〆切】 2026年 5月12日（火） 18:00 必着

一次選考

1. 提出する選考資料は、以下のものとする。
   【1】同一タイトルで対象期間中に放送/配信されたものを総合してカットイン、カットアウト編集し、視聴時間のトータルを「7分以内」とした映像資料。

   ○以下の映像提出基準で編集をお願いいたします。
   動画形式：MPEG-4
   解像度：1080p（1920 x 1080）
   ビットレート：4000kbps（4Mbps）以上
   音声：192kbps以上

   ※メイキングシーンや、放送内容以外の映像、音声部分の加工（放送内容とは違うナレーションや、BGMの挿入）、映像編集（ディゾルブ、オーバーラップ、フェードイン、フェードアウト、黒味など）は、不可とする。

   【2】写真、図面、スケッチなどをA3サイズ1枚（10MB以内）にレイアウトし、プリントしたもの5部とそのデータ（PDF形式）をメディアに記録したもの

   提出方法について

   【1】の映像資料は、データ便などで送付も受け付けます。データ便が使えない場合は、ブルーレイディスクに記録し、【2】と共に郵送してください。
2. 模型は、1次選考会を通過した作品のみ提出が可能。
3. 応募用紙の“作品PR”については、本選考会の際に選考委員の質問に対応する為の資料になります。

【〆切】 2026年 5月22日（金） 18:00 必着

本選考 （8月上旬を予定）

1. 一次選考で選出された作品は、ノミネート作品として「本選考会」に挙げる。
2. 本選考資料は、一次選考で提出した「7分以内の映像」「A3サイズ資料」を使用します。
   新たに補足資料として、連続した放送および配信一本分（1話分）をブルーレイに記録したもの**、5セット分の用意をお願いします。**
3. 上記資料のほか、模型の提出も可能ですが、提出は「本選考会」当日に会場にお持ち込みください。

【〆切】 2026年 7月1日（水） 18:00 必着

応募先	
郵送の場合	〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1－4－7 エース松涛ビル 601号室 特定非営利活動法人 テレビ日本美術家協会 事務局 「伊藤熹朔賞 作品応募係」 TEL 03-3485-5766
FAXの場合	03－3485－5766
メールアドレス	jimukyoku@jtvan.or.jp